

学術シンポジウム

「こども未来社会」の具体的な姿を目指して
「誰一人取り残さない」の射程再考
～企業との共創の可能性～

猫も杓子も「共創」と叫ばれる現代。
私たちが真に目指すべき「こども未来社会」とは何でしょうか？
本シンポジウムでは、学術的な視点から「誰一人取り残さない」ことの
真意を再考し、企業やさまざまなセクターが参画することの可能性と
限界を議論します。

日時

2026年
11月24日(火)
13:00~16:30
(12:30受付開始)

会場

大阪公立大学森之宮キャンパス
フューチャールーム

* 正面入口からエスカレーターで3階へ上
がって正面

対象

自治体・教育機関の皆さま、
研究者、行政・企業関係者、
市民社会の皆さま

お申し込み

リンクまたはQRコード
からお申し込みください

<https://forms.cloud.microsoft/r/cje4Q4JKGR>



プログラム詳細

* 対面開催のみ

12:30 受付開始

13:00 開会挨拶

13:10 【第一部】シンポジウム

- ・「データ活用した地域と学校を結ぶシステム」
山野則子 大阪公立大学 イノベーションアカデミー共創研究院 特任教授
- ・「ACE(逆境的小児期体験)の可視化とそのアプローチ」
三谷はるよ 大阪大学大学院 人間科学研究科 准教授
- ・「ひきこもりの経験を、社会の知へ」
野村恭代 共創研究機構 都市科学・防災研究センター 教授

14:40 パネラーのやり取り

「誰一人取り残さない」とは？

15:00 ～休憩～

15:15 【第二部】国の視点から

- ・「DXの活用を含めた孤独・孤立対策について」
内閣府 孤独・孤立対策推進室 室長 成松英範氏
- ・「こども家庭庁(こどもまんなか社会)の予防への視座」
こども家庭庁 成育局成育環境課 課長 海老敬子氏

15:50 【第三部】質疑応答&ディスカッション

クロストーク

企業関係者を交え、真の「共創」に向けたディスカッション

16:30 閉会挨拶

会場アクセス

- ・ OSAKA METRO 中央線・長堀鶴見緑地線「森ノ宮駅」(4番出口)、JR 大阪環状線「森ノ宮駅」(北口) 徒歩約13分
- ・ JR 大阪環状線・東西線・学研都市線「京橋駅」(南口)、京阪本線「京橋駅」(片町口) 徒歩約15分
- ・ 学研都市線「京橋駅」(南口)、京阪本線「京橋駅」(片町口) 徒歩約15分
- ・ OSAKA METRO 長堀鶴見緑地線「京橋駅」(5番出口) 徒歩約20分
- ・ OSAKA METRO 中央線・今里筋線「緑橋駅」(2番出口) 徒歩約15分
- ・ OSAKA METRO 今里筋線「鳴野駅」(2番出口)、JR おおさか東線・学研都市線「鳴野駅」(東口) 徒歩約13分